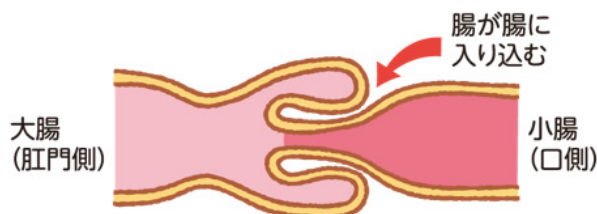


腸重積症について

※国内外でのロタウイルスワクチン発売後の調査から、接種後に腸重積症のリスクが少し高まるとする研究報告もあります。接種回にかかわらず接種後（特に1～2週間）は腸重積症の症状にご注意ください。

腸重積症とは、腸の一部が腸のほかの部分に入り込んでしまう、緊急性の高い病気です。

ワクチン接種の有無にかかわらず、0歳のお子さんがかかることが多いです。



腸重積症になると、腸が詰まって血液の流れが悪くなることで、腸の組織が死んでしまう(壊死する)ことがあります。

接種後、以下のような症状に気づいたら、すみやかに接種した医療機関を受診してください。

- 泣いたり不機嫌になったりを繰り返す
- おう吐を繰り返す
- ぐったりして顔色が悪くなる
- 血便がでる

接種した医療機関とは別の医療機関を受診する場合は、このワクチンを接種したことを医師に伝えてください。